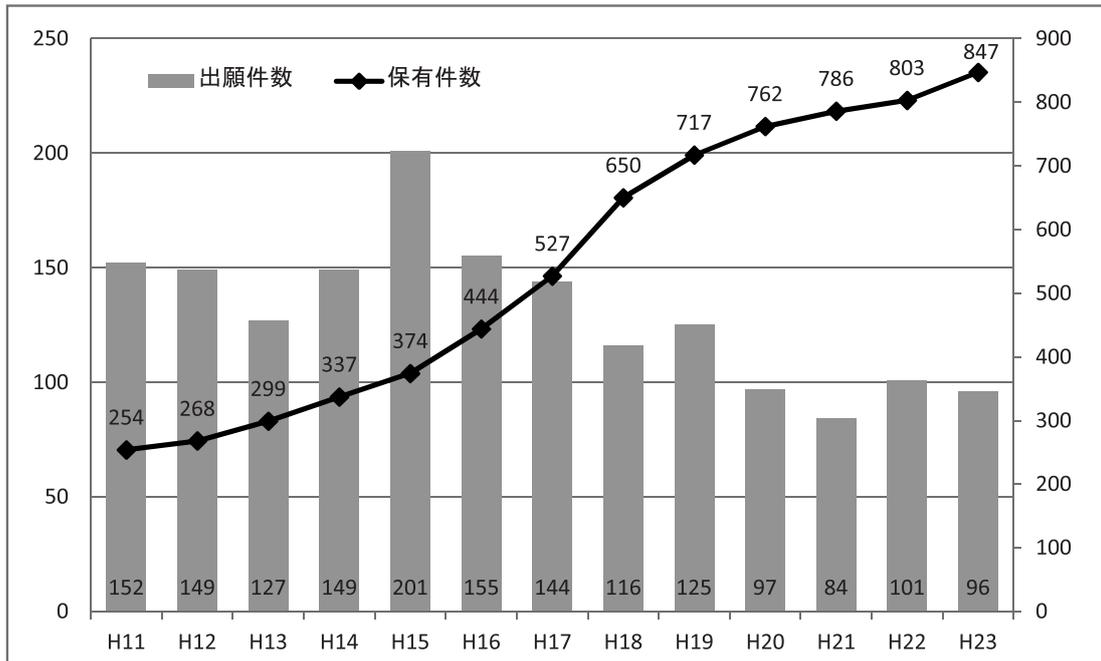


【JR東日本における特許等出願件数と権利保有数の推移】



登録番号	登録日	発明の名称
共同出願人	箇所名 ※出願時	
発明の概要		
特許第5228145号	2013年3月29日	鉄道車両の出来形寸法の計測方法および計測システム、並びにその計測システムを具えた鉄道車両の出来形寸法検査システム
(株)横河技術情報	新潟支社 新津車両製作所	
複数のカメラで鉄道車両を撮影し、車体幅、車体高さ、台枠高さ等を設計寸法と比較を行うことで出来形検査を行う。		
特許第5182756号	2013年1月25日	鉄道車両用軸受装置
(株)不二越,住友金属工業(株)	運輸車両部	
軸箱内の温度上昇の低減のために、切欠き部を設けることで潤滑油の循環サイクルの中に組み入れられる鉄道車両用軸受装置		
特許第5183966号	2013年1月25日	高減衰力ダンパおよび鉄道車両
(公財)鉄道総合技術研究所	JR東日本研究開発センター 先端鉄道システム開発センター	
地震が発生した際に、車体の振動を有効に減衰させ車体の脱線を未然に防止することができる高減衰力ダンパおよび鉄道車両		
特許第5189374号	2013年2月1日	移動車両用遮音装置
(株)日立製作所	JR東日本研究開発センター 先端鉄道システム開発センター	
空気の流れの剥離により生じる剥離渦による空力騒音を、遮音体によって遮音効果を高めることができる車両用遮音装置		
特許第5188882号	2013年2月1日	横置きシリンダ装置
(株)日立製作所	JR東日本研究開発センター 先端鉄道システム開発センター	
シリンダを取付ける際の上下の取付方向をなくすことで、取付作業性、信頼性等を向上できるようにした横置きシリンダ装置		
特許第5198960号	2013年2月15日	照明台車
JR東日本メカトロニクス(株)	上信越工事事務所	
台車に投光機と電力を供給する発電機とを設けることで、走行場所を問わずに容易に移動をすることができる照明台車		
特許第5189946号	2013年2月1日	杭孔掘削方法
単独	建設工事部	
掘削ビットの沈降に合わせて鋼製円管を組立て孔壁に沿って挿入することで、場所打ち杭の昼夜連続施工を可能とした掘削方法		

登録番号	登録日	発明の名称
共同出願人	箇所名 ※出願時	
発明の概要		
特許第5192422号	2013年2月8日	線路下横断構造物の構築用支持杭施工方法
単独	建設工事部	
工事桁の支持杭を下床版エレメントに支持させることで、杭長の短縮を可能とした杭の施工方法		
特許第5198824号	2013年2月15日	既設コンクリートの表面保護工法
鹿島建設(株)	建設工事部	
コンクリート表層部のポーラス化に応じて配合を変えた撥水含浸材を塗布することで、既設コンクリートの表面を防水保護する工法		
特許第5192935号	2013年2月8日	柱梁接合部の取付け構造
単独	JR東日本研究開発センター フロンティアサービス研究所	
ソケット式柱梁接合部の摩擦抵抗力を増加させるため、ずれ止め鉄筋をフレア溶接し、付着性能を向上させた構造		
特許第5197939号	2013年2月15日	鉄道車両の駆動装置
(株)日立製作所	JR東日本研究開発センター 先端鉄道システム開発センター	
発電手段と電力蓄積手段を設備したうえで、この両手段の発生する電力を利用して鉄道車両を駆動する鉄道車両の駆動装置		
特許第5221984号	2013年3月15日	締結具の緩み検出システム及び緩み検出方法
三菱重工業(株)	JR東日本研究開発センター 安全研究所	
締結装置のボルトやナット表面に検出用マークを付け、車両に取付けたカメラで撮影し、マークの情報から緩みを判定する方法		
特許第5209546号	2013年3月1日	線路下構造物の構築方法
単独	建設工事部	
線路下横断工法において、工事桁の基礎を側壁エレメントに受けもたせ後、線路閉鎖を不要とした上床版エレメントの施工方法		
特許第5219859号	2013年3月15日	覆工エレメントの地山への貫入方法及び地盤切削装置
鉄建建設(株),日本ファステム(株)	建設工事部	
HEP工法において、刃口の先端にワイヤー取り付け、地盤・支障物を切削しながらエレメントを掘進する方法		
特許第5224712号	2013年3月22日	レールフロー補修方法、レールフロー削正装置、及び補助具
(株)山崎歯車製作所	盛岡支社 八戸新幹線保線技術センター	
レール継ぎ目部において、レール表面から深い位置まで発生するレールフローに対して、確実に除去することを可能とした装置		
特許第5232049号	2013年3月29日	転換鎖錠器の転換保持力増強方法および転換鎖錠器の転換保持力増強機構
(株)三工社	JR東日本研究開発センター テクニカルセンター	
Y形クランクを押圧する補助バネを組み込むことで、転てつ機の負荷電流を大きく増大させることなく、転換保持力を増強する方法		
特許第5231889号	2013年3月29日	場所打ち杭の孔壁防護方法
単独	JR東日本研究開発センター フロンティアサービス研究所	
杭孔壁に軽量で圧力を作用させることができるリングを設置することで、孔壁防護を行いながら掘削を可能とした杭の施工方法		

～お知らせ～

※6/10より、組織名が変更になりました。

【技術企画部 知的財産管理グループ】 → 【技術企画部 知的財産センター】 住所・連絡先などには変更はありません。

※上記に掲載いたしました知的財産に関するお問合せ等は、当センターまでお願い致します。

総合企画本部 技術企画部 知的財産センター
NTT 03-5334-1137 JR 058-6123